地蔵堂

「身代り地蔵」のお話で知られる地蔵堂。昭和の初期に建立されたものです。露天風呂めぐりの途中に御参りされたら是非天井を見上げてください。その当時の小学生が描いた可愛らしい絵に出あえます。

旅館組合風の舎

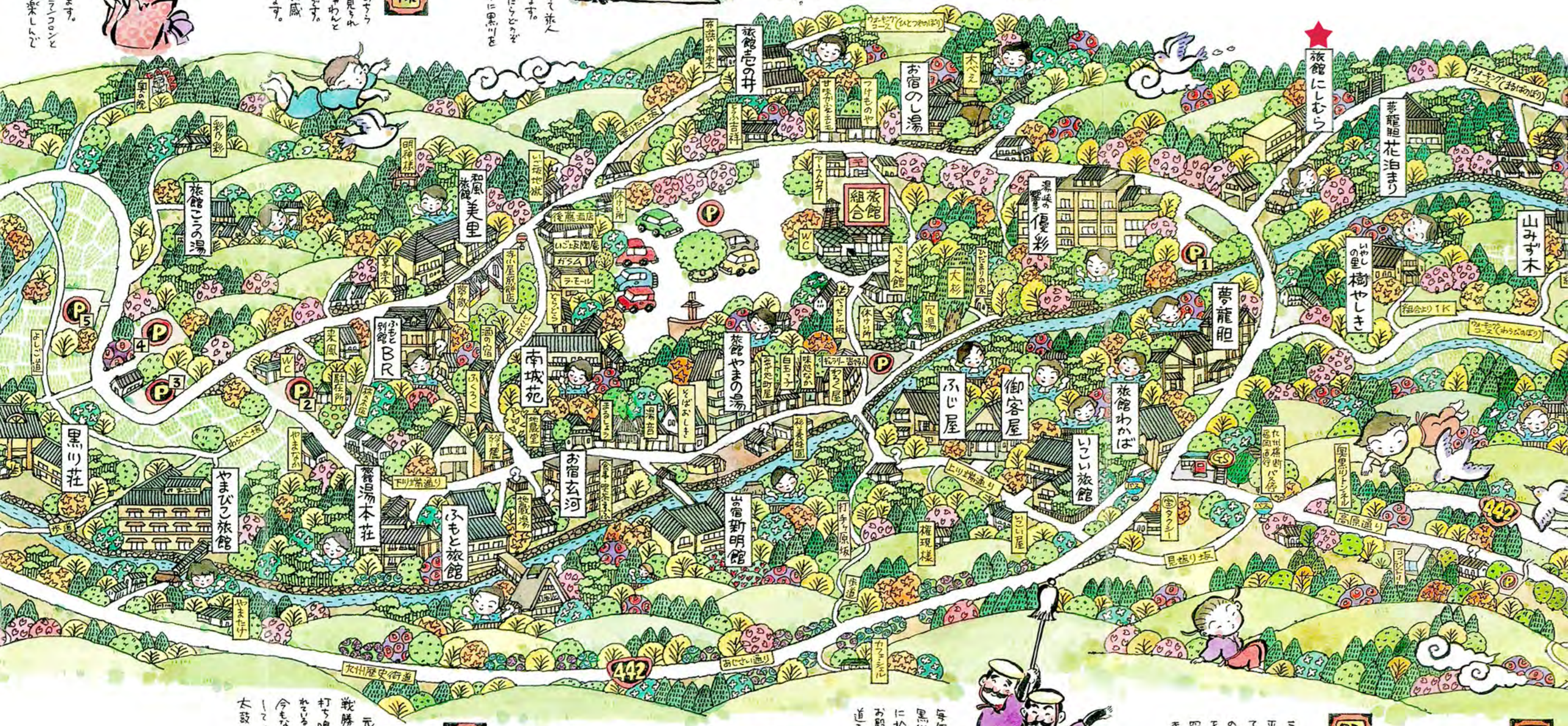
風の舎は黒川温泉観光旅館組合のことです。暖かい風、涼しい風、心地よい風がこの建物を吹きぬけて旅人に四季の移ろいを感じさせてくれます。道に迷ったり、わからない事があったらどうぞ風の舎にお立ちよりください。親切に黒川をご案内いたします。

田の神様

黒川のあちこちで見られる可愛いお地蔵様は、おなかのしゃもじを持った豊作の神様です。村人たちは豊かな大地の実りに感謝して田の神様を大切にしています。

入湯手形

杉の丸太に焼き印の黒川名物、入湯手形。この手形があれば黒川温泉の露天風呂を三カ所巡れます。浴衣に手形、手ぬぐい片手にカランコロンと下駄ならし、いいうな泉質を楽しんでみてはいかがですか。



すずめ地獄

硫化ガスがわき出ている冷温泉。このガスですすめやタヌキが天国へ旅立ってしまうので「すずめ地獄」と言われています。時折、ガスで気分が悪くなる事がありますので気をつけて下さい。

野みちを行く

三つのウォーキングコースで、すずめ地獄や平の台恋人たちの丘や清流の森へ出かけてみましょう。清流の森は森林浴、平の台では絶景、そして恋人たちの丘で鐘をならし、愛に感謝します。四季折々の「野みちを行く」風景はきっと体も心もいやしてくれます。

大名行列

毎年十月の第一土曜日に催される黒川温泉感謝祭。ひげをかいて奴や侍に扮した村人たちが江戸時代に日田のお殿様が参勤交代で通ったといわれる道を行列します。

九州歴史街道

日田と竹田を結ぶ参勤交代の道「九州歴史街道」。黒川は参勤交代の中継地にあたり、大名や旅人たちが温泉に入り、旅の疲れをいやしひとときの休息をとったと言われています。又この道には美しいあじさいがたくさん咲くので「あじさい通り」とも呼ばれています。

やまなみ太鼓

元寇の役に戦勝祈願で打ち鳴らされたといわれているやまなみ太鼓。今もなお、郷土芸能として地元の若者たちが勇ましい姿で太鼓を鳴らしています。